



# 出町ゆかりだより

日本共産党  
高槻市議員

発行：日本共産党高槻市議員団 出町ゆかり  
連絡先：議員団控室 TEL072-674-7230 FAX072-674-3202

NO.98 2020年6月

## 少しでも、皆さんの 苦難が少なくなるために

### 5月 臨時議会

### くらし応援

#### 高槻産のお米が配られます(子育て農家応援)

16歳から18歳までの子どもがいる家庭に対して子ども一人につき、高槻産のお米10Kgが配られます。

#### 障害者への支援 - 2万円支給

特別障害者手当、特別児童扶養手当、障害児福祉手当を受給している皆さんに、2万円支給。この財源は議員報酬1割カット分が使われます。

#### 国民健康保険の減免が受けられます

収入が3割落ち込んだ場合は、減免制度が受けられます。今年度の保険料の納付書が届く、8月に減免の申請ができます。

国は昨年度の所得が300万円以下なら全額免除、400万円以下なら8割の減免が受けられます。



5月臨時議会が開かれ、コロナに対する暮らしや、仕事への支援が増えました。

## 新型コロナウイルスに対する、暮らしと仕事への応援

### 仕事の応援

#### 業者への支援 - 休業要請していない業者にも

府が休業要請していない業者で4月の売り上げが前年4月比50%以上減った場合。1カ所25万円、2カ所で50万円の給付がされます。

#### 高槻市の独自給付

府の休業要請や高槻市中小企業等支援金の対象にならなくなり売り上げが減っている事業者には10万円の給付がされます。

#### 大学、短大、高専、専門学校への学費支援

非課税世帯(4人世帯で年収380万円以下)の学生で授業料、入学金の免除と給付型奨学金の支給を国がします。ただし、制限があります。

直接支給している学校もあります。各学校の学生課、奨学金窓口へ問い合わせてください。

アルバイトの収入が減少した学生に10万円、住民税非課税世帯の学生には20万円支給します。

これらの申請でご相談がある場合は、出町ゆかりが議員団控室まで連絡ください



出町ゆかり ☎080-5363-3298  
控室 ☎072-674-7230

しんぶん 赤旗 購読ください

日刊紙 1ヶ月3,497円  
日曜版 1ヶ月930円

# コロナ危機、共産党の「緊急提言」が政治を動かしています

## 雇用調整助成金の改善

事業者が労働者に支払う休業手当の1部を助成する制度  
 日本共産党は早くから、助成水準の引き上げなどを要求してきました。①手続きが煩雑で時間がかかる。②助成金が一日8,830円が上限であると指摘、抜本的な改善を求めてきました。政府も重い腰をあげ、「上限を一日15,000円まで引き上げる」と表明しました。

## 学生支援—学費減免、学生支援をさらにすすめる

新型コロナで保護者の収入が減少、アルバイト先が休業などで、学生の5人に1人が退学を考えることになっていきます。こうしたもとで、200を超える大学の学生が学費減免、支援を求めて運動をしています。政府は第1次補正予算で学生支援にわずか、7億円しかつけませんでした。

小池書記局長は「わずか7億円で学生は救えるのか」と政府を追及。政府からは「しっかり応援したい」「第1次で充分とはいえない」と答弁。野党共闘で「授業料一律半額免除」などの学生支援法を衆議院に提出しました。

## 持続化給付金等の改善—家賃補助の新設も

新型コロナの影響で収入が半減した中小企業に対して200万円、個人事業主に100万円、手当とする制度、フリーランスの人(ピアノ教師等)が確定申告で収入を雑所得としているため、手当でされないなどの問題があります。また、休業に依り収入がゼロ

になったのに、これでは家賃など固定費の支払いができないなどの声があがっています。これについて志位委員長は「家賃などの固定経費の補償にふみこむべき」と、政府も「家賃など固定費負担を軽減するための給付を新設する」と表明しました。



しんぶん赤旗より抜粋

## 自治体向け交付金—せめて2倍にと提起

第1次補正予算で地方に交付金として1兆円の支給がまりました。高槻にも約8億6千万円の交付がされています。

政府は当初「このお金は休業補償には使えない」といっていましたが、自治体でこのお金を休業要請に応じた企業に「協力金」で支援することとなり、政府も認めざるをえなくなりました。

また、「1兆円では足りない、約2倍は必要だ」との全国知事会などの要請も

あり、政府も「検討する」と応じています。

今しんぶん赤旗はおもしろい、役にたつという声があがっています。ぜひ、お読みください。

